

製品名: KRT10 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82579**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	58.8kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT10
別名	BIE; EHK; K10; KPP; BCIE; CK10
遺伝子 ID	3858.0
SwissProt ID	P13645
免疫原	大腸菌で発現したヒト KRT10 (AA: 146-455) の精製された組み換え断片。

背景

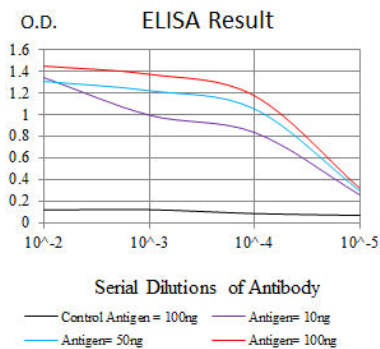
この遺伝子は、中間径フィラメント (IF) タンパク質スーパーファミリーに属する I 型 (酸性) サイトケラチンファミリーのメンバーをコードします。ケラチンは、中間径フィラメントを形成するヘテロポリマー構造タンパク質です。これらのフィラメントは、アク

チンマイクロフィラメントおよび微小管とともに、上皮細胞の細胞骨格を構成します。この遺伝子の変異は、表皮剥離性角化症と関連しています。この遺伝子は、染色体 17q21 上のケラチンファミリーメンバーのクラスター内に位置しています。

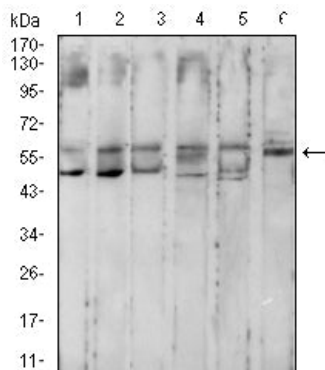
研究分野

-

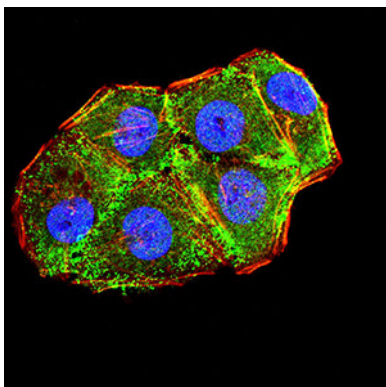
画像データ



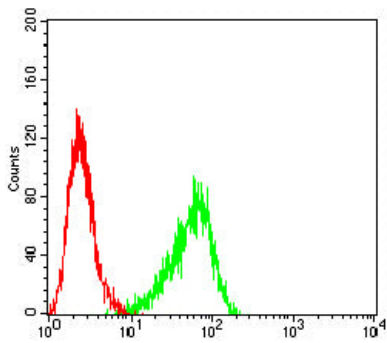
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



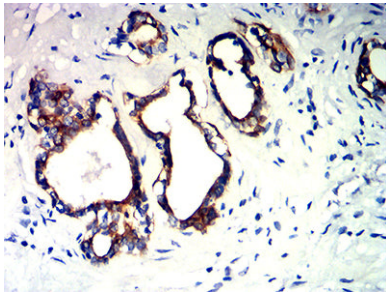
MCF-7 (1)、Hela (2)、HepG2 (3)、T47D (4)、HT-29 (5)、および A549 (6) 細胞溶解物に対する KRT10 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



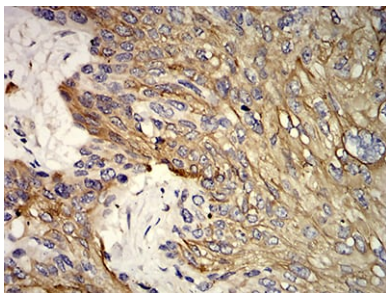
KRT10 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



KRT10 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。



KRT10 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。



KRT10 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。